

IV. 多様な人材の活躍について

1. 【全員】貴社の定年について、該当するもの1つに☑を記入してください。
- ① 60歳以下 □② 61歳以上～64歳以下 □③ 65歳
 □④ 66歳以上～69歳以下 □⑤ 70歳 □⑥ 71歳以上
 □⑦ 定年選択制を採用している □⑧ 定年はない □⑨ 就業規則を整備していない

2. 【設問1で選択肢①～⑥（「定年がある」）を選択した方】定年後の継続雇用の上限年齢について、該当するもの1つに☑を記入してください。
- ① 65歳以下 □② 66歳以上～69歳以下 □③ 70歳 □④ 71歳以上 □⑤ 上限はない

3. 【全員】貴社では外国人材の受入れニーズはありますか。該当するものに☑を記入してください。

	ある 既に受入れている	ある 今後受入れる予定	受入れるか検討中	ない
技能実習生	□	□	□	□
特定技能外国人	□	□	□	□

4. 【全員】兼業・副業先としての副業人材の受け入れについて、該当するもの1つに☑を記入してください。

- ① 既に解禁し、利用者がいる □② 解禁しているが、利用者はいない
 □③ 今後、取り組む予定がある □④ 取り組む予定はない

5. 【設問4で選択肢①・②・③（既に解禁している又は取り組む予定がある）を選択した方】

どのような業務で、副業人材を利用していますか。（予定・希望を含む）

◆その他雇用・就業全般に関する法制度、支援策等につきましてご意見がございましたらご自由に記載ください。

◆貴社の概要についてご記入ください。 ※該当するもの1つに☑を記入してください。

貴社名				資本金	万円
組織	□① 個人事業	□② 法人（本社）	□③ 法人（出先）		
常用従業員数	□① 5人以下	□② 6～10人	□③ 11～20人	□④ 21～50人	
従業員数	□⑤ 51～100人	□⑥ 101～300人	□⑦ 301人以上		
産業分類	□① 建設業	□② 製造業	□③ 卸売・小売業		
	□④ 情報通信・情報サービス業	□⑤ 運輸業	□⑥ 宿泊・飲食業		
	□⑦ 介護・看護業	□⑧ 金融・保険・不動産業			
	□⑨ その他サービス業	□⑩ その他（ ）			

※ ご記入いただきました情報は、政策提言活動等、商工会議所の活動に使用いたします。個別の企業名や回答内容については公表いたしません。

※ 貴社名の記入は、当所が、回答いただいた企業を把握する事を目的に、記載をお願いしているものです。

【本件に関する問い合わせ先】徳山商工会議所中小企業相談所 0834-31-3000

「人手不足および多様な人材の活躍等に関する調査のお願い」

2024年10月 徳山商工会議所

当所では、雇用に関する施策要望や商工会議所の活動のため、会員企業の人手不足や人材活用等の状況、課題を把握したく、調査を実施することにいたしました。ご多忙の折、恐縮ですが、何卒ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

※回答方法：①FAX：FAX【0834-32-3303】にて送信してください。（表裏とも送信して下さい）

②WEB：Webフォーム（右記2次元コード）よりご回答ください。

③メール：調査票をダウンロードし、記入したファイルをメールで送信してください。

回答フォーム

調査票のダウンロードリンク：

<https://tokuyama-cci.or.jp/publics/index/189/#page-content>

※回答期限：令和6年10月31日



I. 人手不足の状況について

1. 【全員】貴社における現在の人員の充足状況について、該当するもの1つに☑を記入してください。

- ① 不足している □② 過不足はない □③ 過剰である
 □④ そもそも、（家族・親族以外の）従業員を雇用する必要・予定がない。

※選択肢④を選択した方は、以上で終了です。

2. 【設問1で選択肢②過不足はない、または③過剰である、を選択した方】

貴社では、人材確保のため、どのような対策を実施されていますか。【複数選択可】

- ① 賃金や賞与の引き上げ
 □② 機械化や自動化の実施
 □③ 定年延長やシニアの再雇用等シニア人材の活躍推進
 □④ 女性の活躍推進（仕事と育児の両立等、職場環境づくり）
 □⑤ 外国人材の活躍推進（受け入れ）
 □⑥ その他、多様な人材の積極的な採用・登用
 □⑦ 働き方の多様化やワークライフバランスの推進
 □⑧ 福利厚生充実
 □⑨ 公平で公正な人事評価
 □⑩ 業務プロセスの見直しなどによる効率化（適材適所の実施）
 □⑪ 特別な対策は実施していない
 □⑫ その他（具体的に： ）

3. 【設問1で選択肢①不足している、を選択した方】

貴社における人手不足深刻度について、該当するもの1つに☑を記入してください。

- ① 非常に深刻（事業運営に深刻な影響があり、廃業の恐れがある）
 □② 深刻（事業運営に影響があり、今後の事業継続に支障が出る恐れがある）
 □③それほど深刻ではない（事業運営に特段支障はない）

4. 【設問1で選択肢①不足している、を選択した方】

貴社では、今現在どのくらいの人員（部門・階層別）が不足していますか。

① 現場スタッフ（未経験者可の労働者）	人程度
② 現場の技術・技能系スタッフ（資格・経験等が必要な専門職労働者）	人程度
③ 営業・販売・飲食店等のスタッフ	人程度
④ 事務スタッフ	人程度
⑤ 管理監督者（管理職クラス）	人程度
⑥ 経営者層	人程度

5. 【設問1で選択肢①不足している、を選択した方】

「人手不足」の原因は何にあると考えますか。【複数選択可】

- ① 高齢化や退職者の増加
- ② 生産年齢人口の減少
- ③ 高水準の賃金や福利厚生・賞与等の資金確保が出来ない
- ④ 労働条件が厳しい
- ⑤ 資格や高度な技術・スキルが必要なため
- ⑥ 自社が属する業種や仕事の内容が求職者にとって魅力が少ない
- ⑦ 時間外労働の上限規制や休暇取得の義務化など働き方改革の逆作用
- ⑧ その他（具体的に： _____)

6. 【設問1で選択肢①不足している、を選択した方】貴社では人手不足に対応するため、どのような取組を実施・検討されていますか。【複数選択可】

- ① 採用活動の強化（非正規含む）
- ② 労働時間・残業時間の増加
- ③ 事業のスリム化、無駄の排除、外注の活用
- ④ 過剰品質・過剰サービスの見直し
- ⑤ デジタル・機械・ロボットの活用
- ⑥ 従業員の育成能力開発
- ⑦ 女性・シニア・外国人材など多様な人材の活躍推進
- ⑧ 多様で柔軟な働き方の導入（テレワーク、副業・兼業など）
- ⑨ その他（具体的に： _____)
- ⑩ 具体的な対策は実施・検討していない

II. 社員の採用等について

1. 【全員】貴社において、積極的に採用を希望する人材について該当するものすべてに☑を記入してください。

【複数選択可】

正規雇用	<input type="checkbox"/> ① 高卒（新卒）	<input type="checkbox"/> ② 短大・高専卒（新卒）
	<input type="checkbox"/> ③ 専門学校等卒（新卒）	<input type="checkbox"/> ④ 大学・大学院卒（新卒）
	<input type="checkbox"/> ⑤ 中途採用（業界経験・資格等あり）	<input type="checkbox"/> ⑥ 中途採用（業界経験・資格等なし）
非正規雇用	<input type="checkbox"/> ⑦ アルバイト（大学生等 一般）	<input type="checkbox"/> ⑧ アルバイト（高校生等）
	<input type="checkbox"/> ⑨ パート社員（主婦等）	<input type="checkbox"/> ⑩ その他短時間労働者（シニア人材等）
	<input type="checkbox"/> ⑪ 契約社員（期間労働者）	<input type="checkbox"/> ⑫ 派遣社員
	<input type="checkbox"/> ⑬ 外国人材（技能実習生）	<input type="checkbox"/> ⑭ 外国人材（特定技能外国人 等）
<input type="checkbox"/> ⑮ 正規雇用・非正規雇用共に、新規採用の予定・希望はない。		

2. 【全員】貴社における、採用実績（2024年度入社）について該当するものに☑を記入してください。

	概ね希望通り採用できた	希望した採用は出来なかった	採用活動をしていない
正規雇用	高卒（新卒）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	短大・高専卒（新卒）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	専門学校等卒（新卒）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	大学・大学院卒（新卒）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	中途採用（業界経験・資格等あり）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	中途採用（業界経験・資格等なし）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
非正規雇用	アルバイト・パート社員	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	契約社員（期間労働者）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	外国人材（技能実習生）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	外国人材（特定技能外国人 等）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

3. 【全員】2024年4月採用、新卒卒での初任給や休日等の条件について、該当するものに☑を記入してください。

- ※ 初任給や休日等は、HP や求人票に明示した条件。2024年4月に新卒卒で採用を希望した社員が対象。
- ※ 週休制、年間休日については、新入社員の募集を行わなかった場合は、現状をお答えください。
- ※ 採用実績に至らなかった場合も、募集した条件をお答えください。

1) 初任給について

	～180,000円	180,001円～200,000円	200,001円～220,000円	220,001円～240,000円	240,001円～260,000円	260,001円～	募集なし
高校卒	<input type="checkbox"/>						
短大高専卒	<input type="checkbox"/>						
大学卒	<input type="checkbox"/>						

2) 週休制について

- ① 週休1日制又は週休1日半制
- ② 何らかの週休2日制/完全週休2日制より休日日数が実質的に少ない制度（隔週の週休2日制等）
- ③ 完全週休2日制
- ④ 完全週休2日制より休日日数が実質的に多い制度

3) 年間休日について

- ① 103日以下
- ② 104日・105日
- ③ 106日～110日
- ④ 111日～120日
- ⑤ 121日～125日
- ⑥ 126日以上

4. 【全員】非正規社員を募集する際の時給について、該当するものに☑を記入してください。

- ※ 時給は、HP や求人票に明示している金額。現在、募集を行っていない場合は、事業所内最低賃金。
- ※ 非正規社員（時給労働者）の採用実績・募集のない場合は、対象者無し。

	～999円	1000円～1099円	1100円～1199円	1200円～	対象者なし
アルバイト・パート（一般）	<input type="checkbox"/>				
シニア人材(60歳以上)	<input type="checkbox"/>				

III. 賃上げ・一時金の増額について

1. 【全員】2024年度、貴社の賃上げ・一時金の増額（対前年比）の状況について、該当するもの1つに☑を記入してください。

- ① 賃下げを行った
- ② 据え置き
- ③ 賃上げ・一時金の増額を行った

2. 【設問1で選択肢③賃上げ・一時金の増額を行った、を選択した方】賃上げの手段について、該当するもの全てに☑を記入してください。（予定を含む）【複数選択可】

- ① 定期昇給を実施した
- ② ベースアップを実施した
- ③ 一時金を増額した
- ④ 各種手当を充実させた

3. 【設問1で選択肢③賃上げ・一時金の増額を行った、を選択した方】賃上げを行った理由について、該当するもの1つに☑を記入してください。

- ① 業績が好調・改善しているため賃上げを実施した（予定を含む）
- ② 業績の改善が見られないが防衛的な賃上げを実施した（予定を含む）

4. 【設問1で選択肢③賃上げ・一時金の増額を行った、を選択した方】賃上げ率について、該当するもの1つに☑を記入してください。

- ① 1%未満
- ② 1%以上2%未満
- ③ 2%以上3%未満
- ④ 3%以上4%未満
- ⑤ 4%以上5%未満
- ⑥ 5%以上、

- ※ 定期昇給分を含めた（2023年度末及び2024年度末在籍予定の）全社員の平均値。
- ※ 2024年度賃金については、一時金を含めた予定で結構です。